

2023/07/13

和訳版(要約)

[ファイナル・リポート]

第 37 回 ミラノウニカ

高品質・エレガンス・クリエイティブなサステナビリティを打ち出したミラノウニカ展に新製品・インスピレーションを求めて多くの海外バイヤー；特に極東からの多数のバイヤーが訪れ、ミラノウニカを伊製品^{「エクセレンス」}の卓越性に出会える国際的な展示会として認め、今回の成功を裏付けた。

2023 年 7 月 13 日 ミラノ - 第 37 回ミラノウニカが成功裏に閉幕した。7 月 11 日から 13 日迄ロー・フィエラミラノで開催されたメンズ・レディス・子供服用ハイエンド向け展示会には計 **4,701 社**の企業が訪れ前年 2022 年 7 月展に比べ **16%の増加**を記録した。又 **562 社**の出展者が 2024 年秋冬コレクションとなる高級テキスタイル及びアクセサリーを披露し、**海外バイヤー1,583 社(+26%)**と**伊企業 3,118 社(+11%)**が今回の展示会を訪れた。出展者は今回レディス向けコレクションを求める海外バイヤーの増加に満足感を表明した。

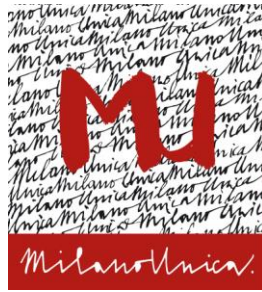
ミラノウニカ会長；アレッシンドロ・バルベリス・カニコ氏によるコメント：

「特に日本、中国、韓国からのバイヤー数の増加とアメリカの参加が確認されたことに加えプレミアム且つラグジュアリーセグメントにおけるイタリア製テキスタイルの 2023 年第 1 四半期の高成果からも業界に成長が戻り、ミラノウニカに焦点が当てられていることを示唆しています。実際、高品質とエレガンスは当イベントのキーとなる特徴です。又中国の増加に加えてフランスからのバイヤー数の大幅な増加も注目に値します。」

最終データから海外企業のポジティブな来場傾向がみられ、絶対値及び成長率両方において増加が確認された。

アメリカが **165 社**で最多を記録(**+2%**)、次にイギリスが **122 社(+28%)**、フランスが **117 社(+52%)**、日本が **100 社(+94%)**、スイスが **110 社(+16%)**と続いた。ドイツは **93 社**で存在感を示しスペインは **87 社(+34%)**、韓国は **65 社(+100%)**、オランダは **48 社(+33%)**となった。中国からの参加企業数 **97 社**と香港からの企業数 **24 社**も注目に値する。

上位 20 カ国をランキングすると**イタリアを除くヨーロッパが 60%以上**、**米国が約 15%**、**オーストラリアを含む極東が 22%**を占めた。



このエディションのメッセージは「リニューアル」(一新)。出展者の提案素材は品質、提供内容、クリエイティビティの点において一つにまとまっており、大きなボリュームやリラックスしたシルエットの新しいテーラリングコードをみても出展者の製品が正にクラシックな基準を再解釈した「スマート・サルトリアル」スタイルを表現し、エレガントでカジュアルな現代のニーズに応えたものとなった。

エレガンスへの回帰には強い倫理的な役割もあり、持続可能性に特化した「**Sostenibilità Creativa**」(クリエイティブなサステナビリティ)エリアは、環境への負荷軽減を目指した未来へのニーズを反映し、今回名称を変更した。

タイムレスな品質とは環境への影響を軽減しつつ消費者のトレンドに沿って耐久性と再利用を促進するものである。

- つまり購入は少なくなるが、より良いものを購入する傾向を意味している。

開会式でのビデオメッセージで企業及びメイド・イン・イタリー相; アドルフォ・ウルソは「ノウハウこそがメイド・イン・イタリーの卓越性の中心であり、クリエイションの最も特徴的な要素であり、又イタリア企業が持つ競争力の高い優位性を示唆するものなのです。」と述べた。

ミラノウニカ・ジェネラル・マネージャー: マッシモ・モジエツロ氏によるコメント:

「今回のミラノウニカエでは、持続可能性と品質向上のコア・バリューに焦点を当て出展者へのサービス開発に取り組みました。参加企業の全体的な満足度と海外バイヤー数の増加によって我々主催者は報われ、この成果が更なる前進へと駆り立ててくれます。2023年8月28日から30日まで 上海の中国・国家会展中心(National Exhibition & Convention Center)で開催されるインターテキスト上海展に参加するミラノウニカ・上海の次のエディションがその実現のスタートとなります。伊・外務国際協力省の変わらぬ支援を受け ITA(伊・貿易推進局)が主催するこのイベントには 41 社のイタリア企業が出展を予定しています。この二団体は伊企業の力を結集させ業界の活性化への取り組みを常にサポートし続けてくれています。」とコメントした。

【詳細情報】 Milano Unica Press Office (Tel. +39 02 6610 1105)

Alessandra Ardenzi (M: +39. 335.677.46.20)

Daniela Scardi (M: +39 3661964979)